

ヤングケアラー支援関係者 オンライン研修

2026年

8月15日(土)～9月14日(月)



誰でもいつでも、ヤングケアラー支援について学べます！

研修の内容

本研修は、ご希望のパソコン等に動画視聴URLを御案内する、オンデマンド形式です。
(ネットにつながる端末があれば、アカウント登録等は必要ありません。)

○ 基礎編：約20分

国内外の最新データに基づく概要、ヤングケアラーの現状と課題点を解説します。

○ 体験談編：約25分 × 4パターン

ヤングケアラーの当事者による実際の体験談と、その経験から得られたことや、周囲の支援者や、同じ困難に向き合う方へのメッセージをお話します。

あわせて、紹介したケースに対する講師の解説も付しています。

○ まとめ編：約15分

直近の支援者としての具体的なアプローチ方法や、ヤングケアラー支援に関する未来への展望についてまとめます。

【動画資料については、全編字幕がついています。】

体験談編の 種類

体験談編は、4パターン用意しています。
参加される方は、すべての動画を視聴できます。

1. 祖父のケアを担う若者のケース
2. 小学校から30代までのケア体験のケース
3. 高校から母のケアを担うケース
4. 小学校のときに祖母のケアを担っていたケース

参加
無料



受講対象者

【対象】どなたでもご参加いただけます。

【定員】3,000名 定員に達した場合など、ご参加いただけないことがあります。

参加費用は必要ありません。本研修はヤングケアラーの支援関係者向けの内容ですが、内容に関心があれば、参加に制限はありませんので、お気軽にご参加ください。

主催 愛知県、名古屋市

事前申込制 ※先着順

お申込み方法は裏面をご確認ください

講師紹介



はましま よしえ
濱島 淑恵先生

- 大阪公立大学大学院
現代システム科学研究科 現代システム科学専攻 教授
- 特定非営利活動法人ふうせんの会 顧問

2016年、日本初となるヤングケアラーの実態調査を実施。2020年、2021年には厚生労働省によるヤングケアラーに関する全国調査にも携わる。

2020年にはヤングケアラーの当事者、元当事者や支援者と「集まれる場をつくろう。集まることで存在をアピールしよう。」との思いから、(特非)ふうせんの会を立ち上げ、ヤングケアラーに関する支援・啓発で活躍している。このほか、NHK総合「あさイチ」「クローズアップ現代」など多数のメディアに出演。

ヤングケアラー支援関係者オンライン研修 申込方法について



■ WEBからのお申込み方法

下記URLもしくは右の二次元コードよりお申込みください。

【URL】 <https://ttzk.graffer.jp/pref-aichi/smart-apply/>

[apply-procedure-alias/aichi-nagoya-youngcarer-onlinestudy2026](https://ttzk.graffer.jp/pref-aichi/smart-apply/apply-procedure-alias/aichi-nagoya-youngcarer-onlinestudy2026)

申込期間 2026年8月31日(月)まで

■ 申込に際しての注意事項

- ・本研修は全編オンラインでの進行となるため、スマートフォンまたはパソコン等通信機器のご用意が必要となります。
- ・動画視聴の際には、動画を視聴するためのURLを御案内します。アカウント登録などの手続きは必要ありません。
- ・本研修の参加については無料ですが、動画視聴に伴う通信料等は参加者のご負担となりますのでご了承ください。
- ・職場などでまとめて本研修にご参加される場合も、お一人ずつ参加申請をいただきますよう、お願いいたします。

<お問合せ先>

愛知県福祉局児童家庭課 子ども未来応援グループ

名古屋市中区三の丸3-1-2 電話 052-954-7468 電子メール jidoukatei@pref.aichi.lg.jp

申込いただいた個人情報は、当研修会の開催業務のために活用します。また、本事業の主催者である名古屋市に共有します。